

適用規格				
定 格	使用温度範囲	-55℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)
	適合コネクタ	DF51B-7S-2C (##)	電 流	AWG30:0.5A AWG28:1.0A AWG22～26:2.0A
	電 圧	AC/DC 250V		UL・C-UL規格 

性 能

項目	試験方法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	
	表示	目視にて確認する。	○	○
電 氣 的 性 能	低電圧, 低電流下の接触抵抗 	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	
機 械 的 性 能	繰り返し動作 (Auメッキ)	50 回の抜き差しを行う。	○	—
	結合力及び離脱力 (Auメッキ)	適合コネクタで測定する。	結合力 33.7N以下 離脱力 1.75N以上	
	耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms、正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 500 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	
	耐熱性	温度 +105 ± 2℃中に96時間放置する。	○	—
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する。	○	—

備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含む。
- (注2) 結露のないこと。
- (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
 2	DIS-H-00017930	KI. SUGAWARA	SZ. ONO	20230711	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (適応規格JIS C 5402) を適用している。			承認	SJ. OKAMURA	20220708
			検 図	TT. OHSAKO	20220708
			担 当	KI. SUGAWARA	20220708
			製 図	KI. SUGAWARA	20220708
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-398779-00-00		
	製品規格表	製品名	DF51B-7EP-2A		
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL0543-5132-0-00	 1/1	